

<p>科目名：分離プロセス工学特論  (英文名：Separation Processes)  担当教員：松田圭悟</p>	<p>開講学期：後期  単位数：2  開講形態：講義・演習</p>
<p>開講対象： 有機材料工学専攻</p>	
<p><b>【到達（達成）目標】</b>  ○分離の原理に基づき平衡と非平衡分離を対象に移動現象を理解し，蒸留塔やガス吸収塔の設計および操作手法の最適化を行うことが出来る。  ○実際の分離プロセスの熱と電気をエネルギーの質の観点から評価，モデル化し，両者の需要バランスに対して最適なエネルギーシステムの構成を確立できる。</p> <p><b>【授業概要・計画】</b>  第1～5週：平衡分離  第6～10週：非平衡（速度差）分離  第11～15週：システムの最適化</p> <p><b>【成績評価の方法と基準】</b>  レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p><b>【参考書】</b>  R. Taylor and R. Krishna: Multicomponent Mass Transfer, Wiley-Interscience  R. Smith: Chemical Process Design and Integration, Wiley</p> <p><b>【担当教員の専門分野】</b>  化学工学、インテグレーションプロセス、物質移動</p>	